

資料8 主要地点におけるBOD年度平均値の低い20地点と改善幅の大きい20地点

(1) BOD年度平均値の低い20地点

順位	河川名	地点		類 型	基 準 点	適 合 状 況	BOD年度平均値 (mg/L)				
		番号	地点名				令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
1	荒川	9	中津川合流点前	AA	○	○	0.5	① 0.5	① 0.5	② 0.6	① 0.5
	槻川	32	大内沢川合流点前	B	-	-	0.5	⑦ 0.6	⑥ 0.6	⑮ 0.8	① 0.5
	高麗川	33	高麗川大橋	A	○	○	0.5	⑳ 0.9	① 0.5	⑨ 0.7	① 0.5
	中津川	44	落合橋	-	-	-	0.5	① 0.5	① 0.5	① 0.5	① 0.5
	黒目川	73	都県境地点	C	-	-	0.5	⑫ 0.7	⑥ 0.6	② 0.6	⑩ 0.6
6	荒川	5	御成橋	A	-	-	0.6	⑳ 1.2	⑳ 1.4	⑳ 1.8	⑳ 0.9
	荒川	7	正喜橋	A	○	○	0.6	⑳ 1.1	⑫ 0.7	⑱ 0.9	⑩ 0.6
	荒川	8	親鼻橋	A	○	○	0.6	⑦ 0.6	⑱ 0.8	⑳ 1.0	⑩ 0.6
	入間川	21	落合橋	A	○	○	0.6	⑳ 1.0	⑱ 0.8	⑳ 1.3	⑩ 0.6
	入間川	25	給食センター前	A	○	○	0.6	① 0.5	① 0.5	② 0.6	① 0.5
	都幾川	29	東松山橋	A	○	○	0.6	⑳ 0.9	⑫ 0.7	⑮ 0.8	① 0.5
	都幾川	30	明覚	A	-	-	0.6	⑦ 0.6	⑫ 0.7	⑮ 0.8	⑩ 0.6
	高麗川	34	天神橋	A	-	-	0.6	① 0.5	① 0.5	② 0.6	① 0.5
	霞川	36	大和橋	B	○	○	0.6	⑮ 0.8	⑳ 1.0	⑳ 1.0	⑳ 0.8
	成木川	37	成木大橋	A	○	○	0.6	① 0.5	⑥ 0.6	⑨ 0.7	① 0.5
	赤平川	42	赤平橋	AA	○	○	0.6	① 0.5	⑥ 0.6	② 0.6	① 0.5
	横瀬川	43	原谷橋	A	○	○	0.6	⑫ 0.7	⑫ 0.7	⑱ 0.9	⑳ 0.8
	小山川	90	新元田橋	A	-	-	0.6	⑦ 0.6	⑥ 0.6	⑮ 0.8	⑩ 0.6

- ※ 令和元年度以前のBOD年度平均値欄の丸数字は各年度の順位を意味する。
- ※ 適合状況は当該地点における令和2年度環境基準適合状況（75%値による評価）であり、○は適合を意味する。
- ※ 類型は令和2年度におけるものを記載している。

(2) BOD改善幅の大きい20地点（10年前との比較）

順位	河川名	地点		類 型	基 準 点	BOD年度平均値 (mg/L)		
		番号	地点名			平成21～23年度の平均値	平成30～令和2年度の平均値	改善幅
1	藤右衛門川	13	論處橋	-	-	7.1	3.2	3.9
2	新芝川	12	山王橋	D	○	4.9	2.5	2.4
	鴨川	18	中土手橋	C	○	5.5	3.0	2.4
4	不老川	77	不老橋	C	○	3.6	1.6	2.1
5	福川	87	昭和橋	B	○	4.5	2.7	1.7
6	芝川	10	八丁橋	D	○	4.7	3.2	1.5
	芝川	11	境橋	D	-	3.3	1.8	1.5
	中川	51	道橋	C	-	6.8	5.3	1.5
	古綾瀬川	57	綾瀬川合流点前	D	○	4.7	3.2	1.5
	元小山川	92	新泉橋	B	○	4.3	2.8	1.5
11	中川	45	潮止橋	C	-	3.9	2.6	1.4
12	元荒川	60	中島橋	C	○	3.4	2.0	1.3
	不老川	78	入曾橋	C	-	3.6	2.3	1.3
14	荒川	1	笹目橋	C	○	4.2	3.0	1.2
	藤右衛門川	14	柳橋	-	-	3.4	2.2	1.2
	綾瀬川	52	内匠橋	C	○	3.7	2.5	1.2
	綾瀬川	55	暇橋	C	○	3.3	2.1	1.2
18	元荒川	61	八幡橋	C	-	3.0	1.9	1.1
	大落古利根川	66	小渕橋	C	-	2.7	1.6	1.1
20	綾瀬川	53	手代橋	C	-	4.0	2.9	1.0
	大落古利根川	65	ふれあい橋	C	○	3.2	2.2	1.0

- ※ 改善幅は、平成21～23年度平均値の平均値及び平成30～令和2年度平均値の平均値の差で算出した。
- ※ 端数処理により、表記と計算結果が一致しないことがある。
- ※ 類型は令和2年度におけるものを記載している。